

教育検討委員会関連事項資料

2019年4月25日作成

担当理事 市川 洋

報告事項

1. 平成31年度教員免許状更新講習開講申請状況

1.1 平成31年度第4回申請 認定済み(2件)

- 1) 講習名: 総合的防災教育、担当: 中井 仁、
開講日: 7月27日、会場: 蕪崎市市民交流センター、募集期間: 5月16日~7月23日、
- 2) 講習名: 数値シミュレーションで学ぶ津波の基礎、担当: 丹羽 淑博
開講日: 8月23日、会場: 東京大学、募集期間: 5月16日~8月10日

1.2 平成31年度第5回申請 認定待ち(1件)

- 1) 講習名: 海と私たちの生活、担当: 市川 洋、丹羽 淑博
開講日: 8月5日、会場: 東京大学、募集期間: 6月16日~7月29日

1.3 講習担当講師の追加募集

冬休み期間中に開講する講習の担当講師を追加募集中

2. 全国高校地学教育関係者情報交換会の開催について

教育課程小委員会で検討を進め、以下の開催日時、会場、概要案を作成した。今後、講師決定作業を進める。

1. 開催の趣旨

次期高校学習指導要領でも地学基礎の設置が存続し、形式的にはあと十数年間、履修率25%程度の現状維持を図れる情勢となった。しかしながら、依然として全国的に高校地学教員の採用は少なく、現状では、若手の教員が年配の教員に比べて極めて少ない年齢構成となっている。その結果、これまで長年にわたって多くの高校地学担当教員によって蓄積されてきた授業実践研究の成果などの継承が中断される危機が迫っている。

この状況への対策の一つとして、全国各地の高校地学教育関係者の間で、これまでの高校地学の授業実践研究の成果などを継承するとともに、地学分野の新たな知見を普及・更新するネットワークの構築することが考えられる。このようなネットワークの構築を目指し、本集会を開催する。

今回は、その初回として、全国の高校地学教育関係者が一堂に会して、全国的な高校地学教育の実状についての共通理解を深めるための情報交換を行うと共に、各地の地学教育の核となる教員同士を結びつける最初の機会とし、ネットワークを構築する方策について基礎的な意見交換を行う。次回以降は、ネットワーク構築の試みとその成果を確認・検証するための集会を開催する予定である。

2. 参加対象者

高校地学教育に関係するすべての方々(教員、研究者、企業人など)

3. 開催日時・場所

2019年11月23・24日(土、日) 東京大学本郷キャンパス

4. 共催 日本地球惑星科学連合教育検討委員会、東京大学教育学部附属海洋教育センター

5. 集会のプログラム

11月23日(土・祝)

13:00 開会・趣旨説明

13:05 基調講演 「高校地学教育の現状 - 参加者の目線あわせを目的に - 」

13:25 招待講演 「様々な状況下での高校地学教育の実践(仮題)」 (20分×5件)

15:05 休憩

15:20 ワークショップ 「高校地学教育に関する様々な課題の抽出(仮題)」

16:40 ワークショップ報告とまとめ(翌日の課題設定)

17:40 終了・懇親会

11月24日(日)

09:30 前日のまとめと本日の趣旨説明

09:40 ワークショップ 「課題への対応策の検討(仮題)」

11:00 ワークショップ報告

11:30 総合討論・集会のまとめ

12:30 閉会

なお、終了後14:00から第79回教育課程小委員会を開催し、集会のまとめを行う

6. 予算

総額 34万円 連合教育検討委員会予算 30万円(参加者旅費補助・会場費・印刷費)
参加費・資料代 4万円(1000円×40人、予定)

7. 成果報告

教育検討委員会 HP に概要報告および当日資料の掲載

3. 教育検討委員会 2018年度第2回幹事会(3月23日開催)報告

平成31年度教員免許状更新講習担当講師応募状況、教員養成等検討WGの詳細、委員会HPの運用、その他について検討した。

(詳細:別紙議事録を参照)

4. 理数系学会教育問題連絡会

4.1 2018年度第3回理数系学会教育問題連絡会報告

日時:3月20日 18:00~20:00

場所:東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター

来年度の議長の決定、各学会の活動報告、シンポジウムについて議論された。

シンポジウムについては、ニセ科学、フェイクニュース、統計問題、AI、ゲノム編集など、社会的に大きな問題になっている理数情報系の問題を扱うシンポジウムを2019年秋から年末の期間に聖光学院(横浜市)で開催することとなった。その講演内容、講演者などの原案を市川委員他4名

の委員が作成し、次回の理数系学会教育問題連絡会で議論することになった。なお、教員養成のテーマについては、我が国の教育の根本に関わる重要な問題であるが、まず本連絡会で講師を招くなどの勉強会を行い、各学会の同意を得て、メンバー学会の総意として教員養成の改善についての声明を発表し、同時にシンポジウムを開催する方針になった。

4.2 2019 年度委員について

3月26日に理数系学会教育問題連絡会 2018 年度議長（久新荘一郎 群馬大学教授）より川幡会長に 2019 年度 JpGU 所属委員についての照会があり、根本 泰雄、丹羽 淑博、瀧上 豊、畠山 正恒、市川 洋の 5 名の委員が引き続き担当することを 4 月 11 日に回答した。

5. 教育検討委員会 HP 更新状況（抜粋）

04 月 18 日 中央教育審議会への「新しい時代の初等中等教育の在り方について」諮問情報を追加

04 月 11 日 地図中心 2019 年 4 月号（通巻 559 号）総特集「平成災害史」の情報を掲載

04 月 04 日 第 8 回 気象文化大賞「高校・高専『気象観測機器コンテスト』」参加者募集情報を掲載

04 月 04 日 教員免許状更新講習担当募集の延長を追記

03 月 06 日 平成 31 年度教員免許状更新講習担当講師の募集情報を掲載

6. その他

1) 2019 年度教育検討委員会総会

5 月 26 日 18:30~20:00 幕張メッセ国際会議場 201A 会議室

2) 地学オリンピック日本委員会

8 月 26 日から 9 月 3 日まで大邱（韓国）において開催予定の第 13 回国際地学オリンピック・韓国大会に派遣する日本代表生徒 4 名、ゲスト生徒 1 名を 3 月 19 日に公表。

3) 国際地理オリンピック委員会

7 月 30 日から 8 月 5 日までホンコンにおいて開催される第 16 回国際地理オリンピック世界大会に派遣する日本代表選手 4 名を 3 月 12 日に公表。

4) 日本学術会議地球惑星科学委員会人材育成分科会地学・地理学初等教育検討小委員会

次回の小委員会開催日を調整中（JpGU2019 大会前後）

5) アースサイエンスジャパン in 静岡 2019

10 月 14 日~20 日、静岡県、講演会：19 日、巡検：20 日、詳細を調整中

6) 2019 年度地学教育研究集会「減災・防災の徹底に向けた地学教育の展望と課題 北海道胆振東部地震など現場からの直接フィードバック」（仮題）

8 月 24・25 日、東大地震研究所 1 号館 2 階セミナー室

詳細未定、調整中

以上

JpGU 教育検討委員会 2018 年度第 2 回幹事会議事録

起案：市川洋 2019 年 4 月 11 日

出席者承認：2019 年 4 月 20 日

日時 3 月 23 日 18 時 - 20 時
場所 学会センタービル 4 階会議室
出席 市川 洋、阿部 なつ江、畠山 正恒、瀧上 豊、阿部 國廣
ZOOM 出席 西山 忠男
欠席 宮嶋 敏、木村 学、西 弘嗣、根本 泰雄、田口 康博

検討事項

1. 教員養成等検討 WG の詳細
2. 委員会 HP の運用、掲載情報
3. 教員免許状更新講習講師募集状況
4. その他

当初、予定していた地下会議室では ZOOM 使用のための WiFi 環境が不良であったため、会場を 4 階会議室に変更した。

議事録（文中、敬称略）

1. 教員養成等検討 WG の詳細

前回幹事会での「教育検討委員会の中に WG を設けて、地学教育の理念から見直し、（教員養成等に係る）問題を整理し、理数系学会教育問題連絡会などに働きかけることとなった」との決定（配布資料 1a）に対応して、WG の詳細を検討した。

初めに、3 月 20 日に開催された理数系学会教育問題連絡会で、

教員養成は我が国の教育の根本に関わる非常に重要な問題であるが、まず本連絡会で講師を招くなどの勉強会を行い、各学会の同意を得て、メンバー学会の総意として教員養成の改善についての声明を発表し、同時にシンポジウムを開催する方針になった

ことが、報告された（配布資料 1c）。理数系学会教育問題連絡会は、理科全体の教員養成に係わる問題を議論する場であるので、WG は、理数系学会教育問題連絡会に、地学教員の養成特有の問題を含めた理科全体の教員養成の問題についての情報・意見を提供し、協力することとなった。

教員養成等に係る問題としては、

- ・教育学部の統廃合と教員養成の在り方
- ・地域、大学により対応が異なるが、教員養成のための授業の開設が難しくなったために、指定

教員養成機関認定を申請しない理系学部が増えている。

- ・小学校では非理系教員が多く、理科の教員が少ない。
- ・教育学部教員で地学を専門分野とする教員が少ない。

等が挙げられた。

WGメンバーとしては、理数系学会理数系学会教育問題連絡会メンバーである、

市川 洋、根本泰雄、丹羽淑博、瀧上 豊、畠山 正恒

が、理数系学会理数系学会教育問題連絡会との連絡担当として加わる。その他のWGメンバー候補として、配布資料1bに基づき、教育検討委員会委員の中から3名が、「地球惑星科学総合」代議員の中から4名が推薦された。今後、市川委員長から各候補者に就任を依頼することとなった。

2. 委員会 HP の運用、掲載情報

配布資料2aと2bを用いて、ウェブ担当の市川から、説明があった後、意見を交換した。科学教育関連雑誌のリンクを増やすことと、市川ウェブ担当から各雑誌の関連記事を紹介する担当者を依頼することとなった（担当者的人選は市川ウェブ担当に一任）。掲載情報の取捨選択については、当面は、市川ウェブ担当に一任することとなった。

3. 教員免許状更新講習講師募集状況

配布資料3に基づいて、昨年開講した2件の開講を申請中であることが、市川更新講習担当から報告された。講師の応募が少ないことについて、今後、個別の働きかけを強化することになった。なお、全国各地で大学、学協会がおこなっている教員免許状更新講習をJpGUもおこなう意義については、JpGUが公益法人であることが主な理由であるとの説明があった。また、開設有資格法人に所属しない会員に教員免許状更新講習をおこなう機会を提供するという意味もあるとの意見もあった。

4. その他

教育検討委員会2019年度総会をJpGU2019期間中に開催する。総会での審議事項等については、メールで審議し、必要な場合には、次回幹事会を5月26日以前に開催することとなった。

配布資料

- 1 a . WG 設置趣旨（第2回幹事会議事録）
- 1 b . 教育検討委員会名簿、代議員名簿
- 1 c . 理数系学会教育問題研究会（3月20日開催）
- 2 a . 委員会 HP 掲載内容についてのコメント（根本幹事）
- 2 b . 委員会 HP 掲載各ページ
 - トップページ情報、トップページ情報（アーカイブ）
 - イベント情報ページ、イベント情報ページ（アーカイブ）

リンクページ

- 3 . 教員免許状更新講習開設申請状況

参考資料

- 1 . 2018 年度第 5 回理事会資料（教育検討委員会活動報告）
- 2 . 2018 年度第 6 回理事会資料（教育検討委員会活動報告）
- 3 . 2018 年度第 7 回理事会資料（教育検討委員会活動報告）